

かけはし

熱中症予防とコロナ感染防止の両立を図りながら

校長 嶋崎 恭代

木々の緑の深みも増し、夏めいてまいりました。5月は、なかよし班誕生会、6年生の体験学習、5年生の田植え、1・3年生の交通安全教室、地域訪問など、感染症対策を取りながら、多くの行事を行うことができました。子供たちの笑顔が輝く瞬間にたくさん出会えたことを何よりも嬉しく感じています。1年生も徐々に学校生活に慣れ、校内のいろいろな場所を探検しています。2年生は生活科でミニトマトなどの野菜を育て、水やりを頑張っています。4年生は6月1日の津幡町小学校器械運動交歓会に向け、授業や放課後に一生懸命練習しています。いろいろな体験や友達との関わりを大切にしながら、子供たちの成長を応援していきたいと思えます。今後は、熱中症予防とコロナ感染防止の両立を図らなければなりません。下記の点に配慮し、教育活動を進めてまいります。家庭や地域でのご理解とご協力をお願いします。

- ①外に出る時は帽子を着用する。 ②「暑さ指数」を掲示し行動を考える。 ③こまめに水分を補給する。
 ④屋内…息苦しく感じたらマスクを外す。外した場合はしゃべらない。
 ⑤屋外…人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクを外す。
登下校は基本マスクを着用する。しかし、息苦しく感じたら、マスクを外してよい。ただし、人との距離（できたら2m以上）をとり、しゃべらない。
 ⑥体育…着替え、移動、集合まではマスクを着用する。活動中はマスクを外す。話し合いの場ではマスクを着用する。

なかよし班誕生会

5月6日（金）今年度の異学年交流学習（縦割り活動）がスタートしました。写真は、低学年が高学年のお兄さんに教わりながら、自分たち班の象徴であるハッピーに手形を付けている場面です。どの班も感染対策を守りながらの活動でしたが、所々で見られる子供たちの笑顔は、まさしくコロナ禍以前にも負けない素敵な笑顔でした。



感染対策を行いながらも充実した学校生活



写真は2年生の算数の授業の様子です。

47-18の答えを求める学習です。7-8はできないので、試行錯誤しながらも何とかして正しい答え

を求めることができました。また、もう一つの写真は、1人1台端末（chromebook）を使った学習をしている様子です。そして、6年生がリレーで競い合っているものです。子供たちの瞳は生き生きキラキラしながら、光輝いています。

